

2015年3月24日

WebRTCプラットフォーム「SkyWay」と 体験型のエデュケーショナルロボット「Romo」を組み合わせた 親子向けトライアルイベントを日本科学未来館で開催

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、WebRTC^{*1}技術を活用できる無償プラットフォーム「SkyWay^{*2}」と体感型のエデュケーショナルロボット「Romo (ロモ) ^{*3}」を組み合わせた親子向けトライアルイベントを、2015年4月2日から、日本科学未来館と共催します。本トライアルは国内における科学館として初めてのWebRTCを利用したイベントです。

1.背景

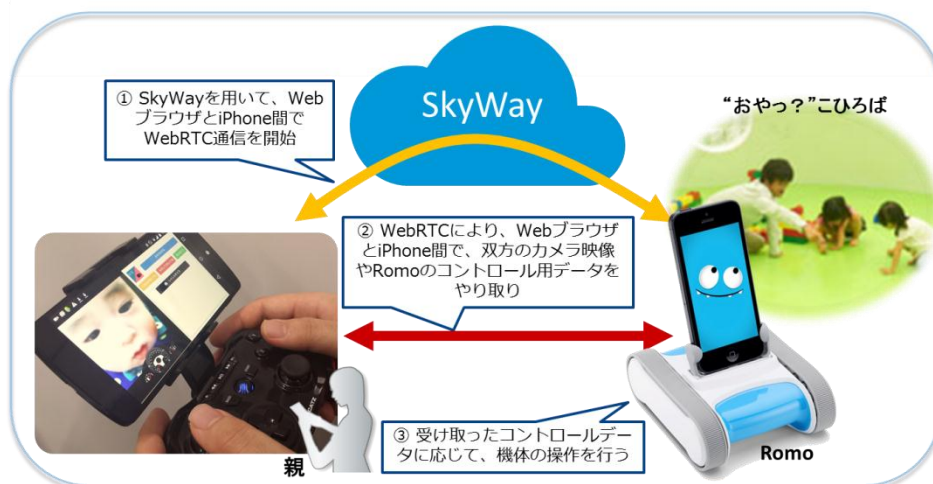
WebRTCの主な利用シーンとしてはテレビ会議などが挙げられますが、WebRTCの特長でもあるマルチプラットフォーム環境での動作やPeer to Peerの通信を活用した新しい利用シーンも期待されています。現在、「SkyWay」はブラウザなどのJavaScriptが動作する環境でのみ利用可能となっており、スマートフォンのネイティブアプリでも「SkyWay」を利用したいという要望が寄せられていました。

また、W3C^{*4}の一部グループ^{*5}では、IoTの発展的概念であるWebとモノの連携(Web of Things : WoT)に関する検討が始まっており、NTT Comではこれまでも、これらのグループに参加し、標準化提案活動を行ってきました。

2.イベント概要

ブラウザとスマートフォンのネイティブアプリ間でのマルチプラットフォームにおいて「SkyWay」を動作させ、エデュケーショナルロボット「Romo」と連携したテレプレゼンス機能を利用することで、WoTの一例となるシステムを実現します。

<システムイメージ>



日本科学未来館の「“おや？”っこひろば」に来場された親子から希望者を対象に、体験イベントを実施します。「Romo」を遠隔から親が操作し、ロボットを通じて子どもと対話する、子どもの行動を親が遠隔からいつもとは異なる視点で見守るなど、親子間で楽しく新しいコミュニケーションを体験して頂くことが可能です。

期間：4月2日(木)初回実施（6月中旬まで不定期開催予定）

場所：日本科学未来館 “おや？”っこひろば（東京都江東区青海 2-3-6）

タイトル：「オタメシサイセンタン！ - Romo でみつける！子どもの表情」

初回日時：4月2日（木）

1回目 10：10～10：45／2回目 13：00～13：45／3回目 16：00～16：45

定員：各回2家族ずつ

参加費：無料

参加方法：当日予約券を「おや？”っこひろば」の入口で配布します

主催：日本科学未来館

共催：NTT コミュニケーションズ

協力：セールス・オンデマンド株式会社

日本科学未来館 イベント告知ページ：<http://www.miraikan.jst.go.jp/event/>

3.今後の展望

NTT Com は、本イベントで得られた親子間のコミュニケーションに関する知見をもとに、「SkyWay」の新たなユースケースの提案や、WoT 分野における様々な利用シーンやサービスを実現していきます。また、本イベントで得られた技術的な課題は、W3C などの国際標準化団体へフィードバックしていくことで、WoT の標準化推進にも貢献していきます。

4.参考

NTT Com は、2013 年 7 月より HTML5 を活用した新たな ICT サービスの開発を推進するプロジェクト「NTT コミュニケーションズ [HTML5 ラボ](#)(以下、HTML5 ラボ)」を展開しています。「SkyWay」は、[HTML5 ラボ](#)の取り組みです。

*1 : Web Real-Time Communications の略。パソコンやスマートフォンのブラウザやネイティブアプリで、サーバーを介さない Peer to Peer のリアルタイム通信（音声・データ）を実現するオープン技術。広義の HTML5 の一つとして、W3C と IETF で標準化が進められている。

*2 : NTT Com が無償提供する、WebRTC 技術を活用するために開発したプラットフォーム。ソフトウェア開発支援サービス [GitHub](#) 上でライブラリ・ソースコードも公開している。

*3 : Romo（ロモ）は iPhone アプリから様々な感情や動きを制御でき、プログラミング学習やオンラインビデオ通話機能など、様々な機能が利用可能な体感型のエデュケーショナル(知育)ロボット。

*4 : World Wide Web Consortium の略。WWW(Web、ウェブ)で利用される技術の標準化をすすめる国際的な非営利団体。

*5 : Web of Things Interest Group, Second Screen Presentation Community Group



① SkyWayを用いて、WebブラウザとiPhone間でWebRTC通信を開始

② WebRTCにより、WebブラウザとiPhone間で、双方のカメラ映像やRomoのコントロール用データをやり取り

③ 受け取ったコントロールデータに応じて、機体の操作を行う



“おやっ？”こひろば



Romo



親